

2018/06/15

第4回広島大学酪農技術セミナー

趣旨：

広島大学 日本型（発）畜産・酪農技術開発センターは、酪農技術に関する最新の情報等を現場へ発信し社会に貢献する目的で、酪農家・酪農関係者を対象として、年1回酪農技術セミナーを開催しております。今回は4回目です。

前回のアンケート調査を踏まえ、今回は、「来年に向けて暑熱対策を考える」をテーマに、現状の乳牛飼養管理で最も頭を悩ます暑熱対策に関して必要な情報を提供いたします。

また、今回は基調講演「酪農の将来展望～国際競争力も視野に～」として、農林水産省大臣官房国際部渡邊洋一部長をお招きし、御講演いただきます。

開催年月日：2018/10/1（月）9：30－17：00

開場：9：00

場所：アステールプラザ（広島市） 中ホール

<http://h-culture.jp/>

参加費（資料代）：5,000円

対象：酪農関係者（酪農家、普及員、獣医師、研究員、関係企業）

定員400名まで（先着順）

主催：広島大学日本型畜産・酪農技術開発センター

農林水産省知の集積と活用場「日本型畜産・酪農研究開発プラットフォーム」

共催：広島大学大学院生物圏科学研究科

協賛：広島県酪農協同組合

後援：全国酪農業協同組合連合会

基調講演「酪農の将来展望～国際競争力も視野に～」9：30～10：30

講師：渡邊洋一（農林水産省大臣官房国際部長）

セミナー「来年に向けて暑熱対策を考える！」

1. 牛舎施設からのアプローチ（普及員の視点） 10：45～11：30

講師：永井秀樹（兵庫県農林水産技術総合センター）

乳牛を少しでも暑熱ストレスから守るためにはどのようなアプローチが必要か？「送風」「換気」「細霧」「散水」等の現場での牛舎改善の事例を踏まえ、施設面での効果的な対策とその考え方について紹介します。

2. 暑熱対策，劇的ビフォーアフター（事例紹介） 11：30～12：00

講師：村上 聡（熊本らくのうマザーズ）

外でお好み焼きを食べるのも良いけどせっかくだから！

全酪連ランチョンセミナー 12：05～13：05

「移行期牛の栄養管理のための DCAD コントロール」

講師：ティム・ブラウン博士（ランダス協同組合）

場所：大会議室

定員：100名（要予約，先着順）

昼食費：1,000円

3. ヒート・ストレス下での栄養管理（研究者の視点） 13：15～14：15

講師：大場真人（アルバータ大学）

栄養管理でヒート・ストレスを軽減することはできない。しかし、ヒート・ストレス下の乳牛の生理を理解すれば、牛が必要としている事を考えられる。炭水化物、タンパク、油脂、ミネラルなど栄養の各分野で、ヒート・ストレス下の乳牛管理で注意すべき点とその理由を説明したい。

4. 繁殖管理『来年の夏の戦略を考える。』（獣医師の視点） 14：30～15：15

講師：鳥羽雄一（知多大動物病院三重分院）

分娩があることで、酪農家さんは乳と産子を得ることができます。間違いなく、繁殖成績は牧場の経営に大きなインパクトを持ちます。ヒートストレスによる繁殖成績の低下・分娩の偏りは、乾乳飼育密度の上昇による周産期病の増加など、いくつもの問題を牧場へ引き起こします。飼育されている環境はさま

ざまだと思いますが、来年への戦略を立てるためのヒントを、いくつかの事例を交えて紹介したいと思います。

5. 乳房炎対策（現場の視点） 15：15～16：15

講師：永井照久（釧路農業協同組合連合会）

- ・暑熱ストレスは、乳房炎防御への最後の一撃
- ・乳房炎コントロールへの3つの視点
- ・乳牛の資産価値は発揮されているかをキーワードに説明します。

6. パネルディスカッション 16：30～17：00

司会：杉野利久（広島大学）

7. 懇親会 17：30～20：00

参加申し込み

下記 Web から申し込んでください。

<http://www.kntcs.co.jp/ec/2018/rakuno/>

セミナー内容に関するお問い合わせ

広島大学大学院生物圏科学研究科

杉野利久（sugino@hiroshima-u.ac.jp, 082-42-7956）

広告募集

1口：30,000円（モノクロ A4 1ページまで）

第3回普及員等研修会「酪農徹底討論 ～普及員の視点養成講座～」

前回、前々回と好評であった普及員さんを主に対象とした研修会を開催し、今回も前回同様に1泊2日でみっちり酪農を徹底討論し、現場での視点を養う場を提供いたします。

3つのグループに分かれ、酪農現場を取り巻く問題について徹底議論し、グループ毎にその解決策などを発表し、参加者全員で討論する濃密な二日間です。1日に2テーマ、二日目はグループを再構成して実施する予定です。

開催年月日：2018/10/2（火）、3（水）8：30～17：00

場所：広島大学大学院生物圏科学研究科

牛舎検討会：西平牧場（三次市）、みわTMRセンター

つなぎ 10頭

フリーストール 30頭 程度

自給粗飼料＋飼料イネ＋広酪発酵TMR

ファシリテーター：村上明弘、中田悦男（全酪連技術顧問）

永井秀樹（兵庫県農林水産技術総合センター）

森本慎思（大分県農林水産部）

聴講生：大場真人、杉野利久

対象：経験年数の浅い普及員、若手酪農家、若手獣医師など

定員：20名（昨年度参加者10名程度、新規10名程度を想定しています）

定員超過の場合は、主旨を考慮して決定いたします。

参加費：10,000円（昼食代2,000円、資料代8,000円：二日間）*

*当日、徴収いたします。

電子メールにて申込み

申込〆切：2018年9月15日

申し込み先：広島大学大学院生物圏科学研究科 杉野利久

(sugino@hiroshima-u.ac.jp)

表題に「研修会参加申し込み」と表記し、本文に氏名、所属、電子メールアドレスを記載して下さい。

詳細は、参加者決定後にご連絡いたします。